



令和8年度

くまもと農業経営塾（第17期）

～多様化する社会を生き抜く経営感覚を磨き、熊本県農業のトップリーダーとなれ～

令和8年5月22日（金）塾生募集開始！

全国トップレベルの強力な講師陣が塾生を協力をサポートします！

◆ 参加するメリット

- 1 経営者（社長）の**心構え**が身につきます
- 2 将来の夢実現のための**計画**ができます
- 3 同じ目的や課題を持つ**仲間**ができます

くまもと農業経営塾
塾長

総合農学研究所
所長 今川 和彦 氏



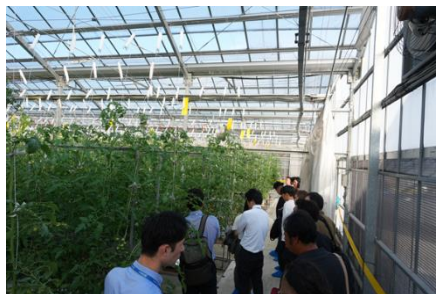
「これからの農業者は経営者でなければならない。
この塾で観察力や感性を磨き、新たな時代のトップ
リーダーとなってほしい」

◆ くまもと農業経営塾とは

- ✓ 県内の意欲ある若手農業者等を対象に熊本県農業のトップリーダーを育成するゼミ講座。
- ✓ 第一線で活躍する農業経営者、学識経験者を講師に招き、**経営理念、リーダーシップ、マーケティング、マネジメント、競争戦略**に関する講義を提供。**事業計画の作成に向けて徹底的にサポート**します。
- ✓ 本年度で**17期目**を迎え、これまで数多くのトップリーダーを輩出。**300名を超える修了生が県内各地で活躍**しています！



修了生による経営事例紹介



現地視察の様子



講義の様子

◆ 修了生たちの声

第3期生

株式会社カワカミ蓮根
代表 川上 大介 氏

日本有数のレンコンの生産量を誇る。
日本のレンコンで初めて、GLOBAL
G.A.P.認証を取得。全国的に珍しい
ハウス栽培にも取り組む。



経営塾では自分が育てる農作物が誰にとつての何かと
いうことについての自問自答でした。自分の地域しか知
らないとこの答えに辿り着くことはできません。

最初から最後までを理解してエンドユーザーの声に
耳を傾ける。その経営塾の学びが今も続いています。

第11期生

フィールドマスター合同会社
代表 林 孝憲 氏

牛のエサとなる稲WCS、牧草、露地
野菜を栽培。「未来に続く、地域の農
業を支える！」をモットーに耕畜連携に
よる循環型農業に取り組む。



就農2年目で経営塾に参加させて頂き、理念・中長
期プランについて考え抜き、多くの先輩・同期との人脈を
得て、確固たる農業の軸を築くことが出来ました。

熊本県で農業をやっている経営塾に参加しないなん
て考えられません。

令和8年度カリキュラム（案）

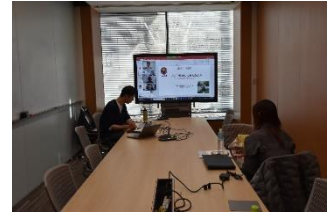
● 講義の主な内容【全10回】

開催予定日		講義内容	開催方式
第1回	8月下旬	◆ 開講式・オリエンテーション ◆ 塾長講話（東海大学 今川教授）	対面 ※県内施設を予定
第2回	9月	《主な講義の内容》 ◆ 経営者のあり方（覚悟、視点、なすべきこと 等） ◆ 事業目的と経営理念（目標設定を含む） ◆ 人材育成と組織づくり、リーダーシップ ◆ 事業戦略および事業計画作成 ◆ 生産原価など経営数値の把握と活用 ◆ 販売戦略と具体手法（顧客マーケティング含む） ◆ 農業におけるSNSの効果的な活用方法 ◆ 実践講義 など	
第3回	9月		
第4回	10月		
第5回	11月		
第6回	12月		
第7回	1月		
第8回	1月		
第9回	2月		
第10回	3月	◆ 事業計画発表 ◆ 修了式	

● 事業計画作成支援相談会【全3回】

最終講義での発表に向け、事業計画の作成を個別にサポートします！

開催場所	オンライン（自宅）等
相談員	ティーチングアシスタント、講師（修了生）



● その他

講義等を通じ、現役の塾生と修了生と交流の機会を提供します！

募集概要

募集人員	20名程度
募集期間	5月22日(金)～7月3日(金)必着
応募方法	所定の申込書に記入し、郵送又はE-mailで提出
応募先	熊本県立農業大学校 研修部 〒861-1113 合志市栄3805 電話：(096)248-6600 メール： noudaikensyuu@pref.kumamoto.lg.jp
主な応募資格	① 県内在住で、おおむね5年以上の農業経験年数を有する ② 農業経営の経営権を持つ（近年中の移譲予定も可） ③ 経営改善の意欲ある若手農業者 ④ 全ての講義の受講が可能 ⑤ インターネット環境が整い、E-mailによる連絡およびパソコン操作ができる
受講料	無料（一部実費負担あり）

◎ 詳しくは農業大学校ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

◆ お問い合わせ先
熊本県立農業大学校 研修部 TEL096-248-6600（直通）

熊本 農大

検索